

# Jumpin'

「めぐこ」会報誌

上智大学学生主体NGO

MEGUKO 

—アジアの子どもたちの自立を支える会—



2025年

2月号



# 顧問代表挨拶

## 顧問 ジョン・ジョセフ・プテンカラムS.J

「めぐこ」メンバー、サポーターの皆さまへ

寒さ厳しい折ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。2025年、新しい年が始まり「めぐこ」の組織も新たに変わりつつあります。今回のこの会報誌から紙媒体ではなくデジタルの形でお届けしております。



12月14日のチャリティーコンサート、12月17日の総会にお越しくさきりありがとうございます。その際、決定した「めぐこ」の今後の方針に関する文書を掲載いたします。次のページをご覧くださいと幸いです。

「めぐこ」は1975年にマタイス先生と上智の学生により始まり、この50年間「めぐこ」の組織は変遷を遂げて参りました。現在も新たな「めぐこ」をどのように作っていくかをメンバー一同模索しているところであります。

インド・フィリピンの教育支援に関しては変わらず、「めぐこ」が支援している約2000人の子どもたちが卒業するまで支援を行なってまいりますのでご協力のほどよろしくお願いいたします。

インドやフィリピン、日本のステークホルダー、そして「めぐこ」に関わってきた全ての方々に感謝申し上げます。是非2025年度の新幹部の紹介のページもご覧くださいと幸いです。これからもご支援のほどよろしくお願いいたします。

2025年、皆さまにとって恵みに満ちた年になりますように。

顧問 ジョン・ジョセフ・プテンカラムS.J

## 代表 堀井映希

「めぐこ」支援者の皆さま

残寒の候、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。2025年度「めぐこ」前期代表を務めさせていただきます、総合グローバル学部2年の堀井映希と申します。私用で半年間の任期となりますが、どうぞよろしくお願いいたします。



「めぐこ」は昨年10月に50周年を迎え、50周年記念事業では当団体に携わってきた多くの方々にお会いすることができました。皆さまからはこれまで関係者が「めぐこ」を創り上げ、また「めぐこ」が関係者の思い出をつくったというお話を伺い、大変温かい気持ちになりました。

昨年度は、国内活動と支援の方法を見直すための準備を進めてまいりましたが、今年度は社会情勢を踏まえつつ、具体的の方針を決定して改革を進めていきたいと考えております。また今一度「めぐこ」が長い歴史の中で残してきたものに目を向けて整理する年にしていければとも思っております。

今後とも「めぐこ」への温かいご声援とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

代表 堀井映希

# 12月の総会で決定された今後の「めぐこ」について

2024年11月

## 「めぐこ」50周年と今後について

上智大学学生主体 NGO「めぐこ」-アジアの子どもたちの自立を支える会-

秋麗の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

上智大学学生主体 NGO「めぐこ」-アジアの子どもたちの自立を支える会-です。平素より暖かいご支援とご声援、誠にありがとうございます。

「めぐこ」は今年で50周年を迎え、長い歴史の中で多くの子どもたちの教育を支援し見守ってきました。私たちが活動を続けることができたのは、サポーターズをはじめとする、様々な形で「めぐこ」を支援してくださっている皆さまのおかげです。改めて、心より御礼申し上げます。

私たちは、今年の「めぐこ」50周年を機に、現行の支援形態を見直すことにいたしました。新たな形態で支援を続けていきたいと考えています。

その理由は、国内の活動状況が新型コロナウイルスの影響で大きく変化したことにあります。現地訪問や集会が制限され、従来の活動が大幅に制約されたことで、「めぐこ」の活動は思うように展開できなくなりました。それに伴い、「めぐこ」をはじめとするボランティア活動への学生の関心が薄れ、「めぐこ」の部員数も減少してしまいました。

さらに教育支援においては、現地のニーズと当団体の支援内容との間に乖離が生じていることも大きな要因です。私たちが現地へ訪問した際、インドとフィリピン共に、教育以外の支援への需要が高いことが判明しました。

このような背景から、「めぐこ」は50周年を契機にSMSの受け入れを停止します。しかし現在支援している子どもたちについては2028年まで支援を継続し、28年時点で卒業していない478人のSMSについては卒業までに必要な金額をまとめて2028年に送金する予定です。2028年以降の支援形態や変更点に関しましては、今後メンバー（注1）とサポーターズ（注2）の皆様と共に議論していく所存です。

これまで活動されてきた先輩の皆さま、マタイス先生やジョン先生、並びに支援者の皆さまのお陰で、「めぐこ」は半世紀にわたってインドやフィリピンの子どもたちへの支援を継続することができました。現在のかたちでの「めぐこ」の活動は終了しますが、現役のメンバーは変わらず、経済的事情によって教育にアクセスできない子どもたちに機会を提供したいという気持ちです。今後の活動について模索中ではありますが、今後とも温かく見守ってくださると幸いです。

今後も皆様に沢山のご協力をいただくとは思いますが、私たちが精一杯精進してまいりますので、何卒よろしく願いいたします。

以上

注1：現役で活動している学部生のこと

注2：「めぐこ」OGOBと一般支援者を含む支援者の総称

# 部署構成変更のお知らせ

会報誌電子化に伴い、効率性・仕事分担を考慮した結果、広報部と会報部を合併することに決定いたしました。旧広報部、旧会報部は新しく「会報・広報部」として活動いたします。

また、これまで会計部に包含されていた「自動口座振替（ジブリ）担当」を今後の活動の円滑化のため部署として独立させ、「自動口座振替部」として活動いたします。

# 2025年フィリピンスタディー ツアーの中止について

「めぐこ」では毎年隔年でインドとフィリピンへスタディーツアーとして施設を訪問し、理念である「顔の見える支援」の形を継続して参りました。

しかし本年度、3年生の就職活動と2年生全員が留学へ行くことや、航空機代やツアー料金の高騰による1年生への負担の増加の関係でツアー参加人数が施行人数に達さなかったため、本年度のツアーは中止となりました。

このツアーに代わりまして、フィリピンの施設とオンラインツアーを開催することとなりました。現在現地施設と日程の調整を送金部を通して行っており、着々と準備を進めております。現地へ訪問するツアー同様に、それぞれ事前に施設勉強会や質問事項の確認などを行っております。さらに現在の形での支援の終了については既にメールにてお知らせしておりますが、こちらでも直接私たちの口から説明する機会のため、部員全員で準備を進めております。

オンラインツアーの様子や報告は後日会報や各種SNSにて行いますので、ご確認をお願いいたします。

来年以降のツアーに関しましても今後同様に会報や各種SNSにて皆様にご報告いたします。

以上、何卒よろしくをお願いいたします。

部員一同

# 新幹部紹介

2024年12月17日に行われた拡大運営委員会で承認された2025年度50期の幹部についてご紹介させていただきます。新代表につきましてはP1の顧問代表挨拶をご高覧ください。



## 後期代表

名前 鶴見彩乃

学部 法学部国際関係法学科

ひとこと 「めぐこ」は歴史の長いサークルなので、しっかりと責任を持って役職を務めたいと思います、よろしくお願ひします！



## 副代表

名前 木代愛音

学部 法学部地球環境法学科

ひとこと 「めぐこ」を全力で支えて、メンバーがそれぞれの形で活躍できるように、自分もがんばります！



## 会計部

名前 新海里奈

学部 経済学部経済学科

ひとこと この度会計長を務めさせていただくことになりました。皆様からお預かりする大切な支援金を責任をもって管理してまいります。精一杯努めますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

## 会報・広報部

名前 長濱煌我

学部 総合グローバル学部総合グローバル学科

ひとこと 昨年度は会報部に所属していましたが、今年度からは広報の仕事にも携わることになりました。一人でも多くの方に「めぐこ」の活動を知ってもらい、共感していただけるような広報活動を心掛けます。また、「めぐこ」や支援先についての情報をいち早く支援者様のもとへとお届けできるように努めます。



## 送金部

名前 斎藤美春

学部 経済学部経営学科

ひとこと インドとフィリピンの子供達への送金が円滑に進むように責任を持って仕事に取り組みます。具体的には、部署内外、そして現地のスタッフとのコミュニケーションを欠かさずに行うことを目指したいと考えています。また、「めぐこ」の一員として仲間や先輩たちと協力しながら仕事に取り組み、たくさん思い出を作りたいです。よろしくお願ひします。



## 自動口座振替部

名前 田代乃々香

学部 経済学部経営学科

ひとこと めぐこの大切な資金源であるジブリを、正確に管理していきたいと思ひます。支援者様とのコミュニケーションにも注力していきたいです。



## ファンドレイジング部

名前 李安暘

学部 総合グローバル学部総合グローバル学科

ひとこと 街頭募金やクラウドファンディングなどを通して、こどもたちがよりよい未来を形成できるように資金集めを頑張ります！



# 2024年度幹部からのご挨拶

## 2024年度代表 吉田萌香

昨年はたくさんのOGOBの皆様のご協力を賜り、総会の大成功を収めることができました。2024年は総会準備や支援形態を変えることの決定などに関し、「めぐこ」の繋がりの強さを肌で感じる事ができた年だと思います。皆様からの過去の思い出や「めぐこ」への熱い想いを聞いて、愛情深い組織で大学3年間現役として活動できたことを嬉しく思いました。今後「めぐこ」は新たな形の支援を模索する時期となりますが、変わらず部員全員で協力し精進して参ります。何卒よろしくお願い申し上げます。



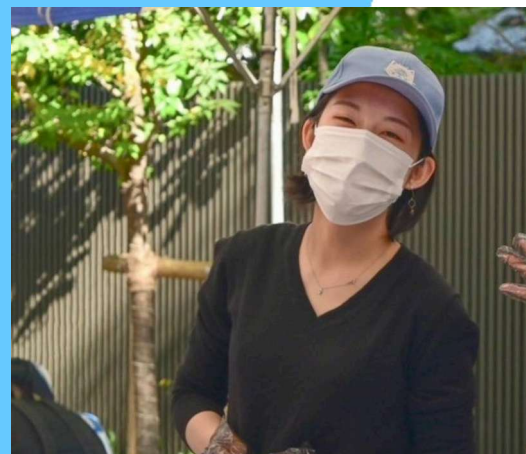
## 2024年度副代表 木内遙香

会報部として会報誌を支援者の皆様に届けてきましたが、2年の春にツアーに行き、実際に現地を感じ取ったことを初めて会報誌に載せることができ、嬉しかったのを覚えています。2025年度の会報誌もご愛読いただけたら幸いです。引き続き「めぐこ」のご支援よろしくお願いいたします。



## 2024年度ファンドレイジング部長 佐野遥

昨年度はインドツアーに始まりチャリティーコンサートに終わる目まぐるしい一年でした。その中で個人としてもファンドレイジング部長としてもやり抜くことができたのは、メンバーとわたし達の活動を支えてくださっている皆様のお陰です。たくさんの応援やご支援を本当にありがとうございました。





# 2024年度幹部からのご挨拶

2024年度会報部長 白田和



今年度の会報部は会報の電子化などで一年を通して大きく変化いたしました。その中でも変わらぬご支援をいただき、誠にありがとうございました。来年度以降もよろしくお願いいたします。

2024年度広報部長 岡野日和

3年間、「めぐこ」の一員として教育支援活動に携わせて頂き、誠にありがとうございました。私たちの広報活動が、皆様の「めぐこ」の活動を知るきっかけとなってくれたらうれしいです！



2024年度送金部長 斎藤颯太

昨年度は50周年という節目の年でもあり、先輩方がこれまで築き上げてくださったものの重みを改めて感じながら活動した一年だったと振り返っています。送金部長として至らぬ点多々ございましたが、無事に役目を全うすることができたのは、送金部をはじめとする「めぐこ」のメンバー、そして支援者様のご協力があったることだと深く感謝しております。本当にありがとうございました。



2024年度会計部長 堀井映希

昨年度は、世界情勢の影響を受け、国内での為替や値動きの変動が絶えない一年ではございましたが「めぐこ」の会計は比較的安定していたと考えております。改めて、皆様のご支援に感謝いたします。2025年度も引き続き努力を重ねて参りますので、何卒応援のほどよろしくお願い申し上げます。



# Winter News

日程  
11.1-4

## ソフィア祭開催

11月1日から4日までの4日間、上智大学のソフィア祭で模擬店を出店しました！

「めぐこ」は、フランクフルトとマンゴーラッシーを販売し、見事完売しました！！

前夜祭はあいにくの雨でしたが、当日は晴れて楽しむことができました。

ご来場したOBOGの皆様にも、お声がけいただきありがとうございました。



# チャリティーコンサート 2024



## 「めぐこ」とチャリティーコンサート

「めぐこ」は重要なファンドレイジングのイベントとして、チャリティーコンサートを例年開催してきました。新型コロナウイルスの影響による中止以降、3度目の開催となり、今年も多くの来場者様、出演者様のおかげで充実したコンサートを開催することができました。



本年度も、数々のチャリティーイベントやコンサートで活動されている Jay and Brightness Singers、また上智大学 ジャズ研究会の皆様にご出演いただきました。

チケットや雑貨販売により得られたチャリティーコンサートの収益は全て、インドとフィリピンの支援団体に送金いたします。

## 「50周年」という節目のチャリティーコンサート

本年のチャリティーコンサートにおいては、「めぐこ」創立50周年を記念して、「めぐこ」メンバーも参加するスペシャルステージを行いました。

Jay and Brightness Singersの皆様の指導のもと、「めぐこ」メンバーはUSAフォー・アフリカの“We are the World”を合唱しました。そこには、自分たちが携わる国際協力の大切さを伝えるため、歌詞を精一杯覚え、言葉に加えて声と体でそれぞれの想いを表現するメンバーの姿がありました。

ステージでは他にも、第1部のジャズ研究会による“Spain”や“My Favorite Things”, 第2部のJay and Brightness Singersによる“Heal the World”や“Hallelujah”など、魅力的なパフォーマンスが行われました。



### 同日の「50周年記念イベント」の開催

チャリティーコンサートと同時に、「めぐこ」の現役メンバーとOBOGによる50周年記念イベントを開催いたしました。現役幹部による部署ごとの変遷の共有や、代表挨拶が行われた後、OBOGに当時の活動を振り返るお言葉をいただきました。現在とは形態の違う当時の活動の様子や、今も色褪せない「めぐこ」で活動した思い出など、有意義なお話を伺い、現役メンバーの大きな刺激になりました。

また、本コンサートをもって、幹部の交代が行われました。50周年を経て、新たな体制となった「めぐこ」のメンバーにとって、その歴史と意義を振り返る貴重なイベントとなりました。



# 編集後記

晩冬の候、ますますご健勝のこととお喜び申します。

今月も会報誌を購読していただき誠にありがとうございます。今年度の「めぐこ」は50周年という節目を迎えると同時に、大きな転換の年でもありました。そのような中でも、変わらないご支援をいただいた支援者の皆様に会報部一同心より感謝を申し上げます。

さて、今回の会報誌からは会報部が発行する冊子がすべて電子化することとなり、次回の会報誌からは新しい世代の会報部員が主体となった会報部が始動します。会報部は大きな変化を迎え、これからより一層盛り上がっていくことと思います。

これからも進化をし続ける「めぐこ」を、そして会報部を今後ともよろしくお願いいたします。

2024年度 会報部長  
文学部 哲学科 3年 白田和

## 【お問い合わせ先】

〒102-8554

東京都千代田区紀尾井町7-1  
上智大学プテンカラム研究室内

tel/fax:03-3238-3829

[meguko.sophia@gmail.com](mailto:meguko.sophia@gmail.com)

## 【記事編集者】

3年生：白田和、吉田萌香、木内遙香、平瀬まみ

2年生：田中ゆり

1年生：鶴見彩乃、三田村杏子、長濱煌我、木代愛音

上智大学学生主体NGO

**MEGUK** 

—アジアの子どもの自立を支える会—

## Jumpin' 2月号

顧問・代表挨拶 「めぐ  
こ」からのお知らせ 20  
25年のツアーについて  
幹部候補紹介 現幹部から  
の挨拶 ソフィア祭振り返  
り チャリティーコンサート  
振り返り



ホームページ インスタグラム Twitter

